

広聴の方法	性別	年代	地区	件名	キーワード	内容	対応	担当部	担当課	性質	基本方針	基本施策	市政への反映度
広聴広報課室(電話)	男	30代	城乾	小学校の入学式	教育	本日子どもの入学式で小学校へ行った。持ってくるものに袋と記載されていた。おそらく教科書を持って帰るための袋だと思う。他の小学校では、ランドセルに記載されていた。第二子の入学ならなんとなく理解できると思うが、不親切ではないか。他の小学校、丸亀市内で統一してはどうか。また入学式に遅刻してくる人がいた。そのせいで開始時間が5分遅くなった。定刻に開始すべきである。	参考意見として学校教育課へお伝えした。	教育部	学校教育課	要望	心豊かな子どもが育つ	子どもの教育の充実	参考意見として供覧
HPメール	女	30代	飯山北	丸亀市の学校給食	教育	以前も丸亀市の給食センターに味噌について問い合わせた際に、味噌の原材料について、子供の給食として望ましくない(合成保存料、漂白剤、水あめ、調味料、酒粕、ビタミンC、ステビアを使用)添加物まみれの味噌を使っていることが分かりましたが、文部科学省のホームページを見てみると「有害な食品添加物はもとより、 unnecessary食品添加物(着色料、保存料(防腐剤)、漂白剤、発色剤)が添加された食品、内容表示、期限表示(賞味期限、消費期限)、製造業者及び販売業者等の名称や所在地、使用原材料、保存方法が明らかでない食品については、使用しないこと。」とあります。丸亀市はこれを守っていないのではないのでしょうか。給食センターだけでなく、市内の保育園、幼稚園などの調理室でも同様で、文科省の指針が守られていないのではないかと想定されます。これは給食センターにおける食材の安全性についての知識欠如結果であり、子供たちの健康を守るにはどうしたらいいかということが分かっていない証なのではないでしょうか。今一度、給食食材の選定基準を見直し、文部科学省の基準に沿った食材選定基準を改めて構築し直し、ホームページ上に公開して下さい。そして直ちに合成保存料を使った味噌などの使用をやめてください。いくら国で認可されているといっても、アレルギーなど引き起こす可能性のある添加物を給食に使うなど考えられません。なるべく農薬や添加物を使用しない給食の提供ができるよう最大限努力するのが給食センターの役割ではないのでしょうか。また各小中学校で郊外体験学習などで出されるペットボトル飲料系なども、人工甘味料など使用しないものを提供するように、各学校に指導して下さい。	学校給食では、安全安心でおいしい学校給食の提供に努めるため、限られた給食費の中で、アレルギーが少なく、良質で安全性の高い安価な物資を厳選して調達しています。また、物資の選定については、文部科学省が示している食品の選定基準の中で、「有害な食品添加物や unnecessary食品添加物(着色料、保存料(防腐剤)、漂白剤、発色剤)が添加された食品については使用しないこと」となっておりますが、ご指摘のとおり、丸亀市の学校給食で使用している味噌には、合成保存料や漂白剤といった食品添加物が入っています。しかしながら、これらは食品衛生法にもとづき厚生労働省が定めた内容や使用基準を遵守したものであることから、安全性に問題はなく、有害で unnecessary食品添加物とは考えておりません。限られた給食費の中で、学校給食物資を安定的に供給していくために、農薬や食品添加物をまったく使用していない食材だけを使用することは現状では大変困難だと考えておりますが、ご意見を参考にしながら、給食食材の選定基準については今後検討していきたいと考えております。今後とも貴重なご意見をよろしく願いいたします。	教育部	学校給食センター	要望	心豊かな子どもが育つ	子どもの教育の充実	説明
HPメール	女		城乾	学校転校	教育	子供の学校の転校についてなのですが今、丸亀の浜町で住んでおり新居を飯山町東坂元に構えようか検討中です。できることなら子供を転校させたくないのこのまま現在の学校に通わせたいのですが 校区外の学校に通わずのはやはり無理ですか。	まず、転居日より校区の学校へ転校するのが原則となっております。ですが、家庭の事情や本人の状況に応じて許可をしているケースもございますので、校区外の学校へ通うことが「すべて無理」というわけではありません。つきましては、お子様の学年やご家庭のご事情をお聞きしてからのお返事なるかと思っておりますので、詳細をお電話もしくはご返信いただけますでしょうか。ご面倒をおかけいたしますが、宜しく願い申し上げます。	教育部	学校教育課	質問	心豊かな子どもが育つ	子どもの教育の充実	説明

広聴広報課(電話)	女		幼稚園のPTA	保育所・幼稚園	娘は幼稚園のPTA役員をしている。孫は喘息もちでたまに入院することがある。先日も一週間ほど入院していたときに、PTAの役員会に行けなかった。それを他の役員に責められて、子どもを預けてでも参加するように言われたが、納得できない。どちらに相談すればいいか。	市役所に相談するよりも、園長先生に相談してみた方がいいと思う。PTAの役員会のためにご主人に仕事をお休みしてもらって子どもさんを預ける必要まではないと思う。園長先生に要望などをお伝えしてみてもどうか。	こども未来部	幼保運営課	質問	心豊かな子どもが育つ	子どもの教育の充実	検討中	
広聴広報課(来室)	男	城南	城南小雨漏りについて	公共施設	以前から何度か要望しているが、7月5日からの大雨で城南小の3階廊下の雨漏りが1階の下駄箱までつたってきている。至急に修繕をお願いしたい。	ぜひ、市長へ伝えてほしいとのことでした。学校教育課にもすでに要望済とのことでした。	教育部	学校教育課	要望	心豊かな子どもが育つ	子どもの教育の充実	検討中	
HPメール	女	40代	飯山北	学校における子供の熱中症対策について	教育	先日、愛知県で小1児童が校外学習中に熱射病で死亡しました。またその翌日には枚方市で中2女生徒9人が熱中症で搬送。同日、宮城県でも小学生が校庭で活動中に熱中症で搬送されています。本日も引き続き厳しい暑さが続いています。市内の学校での熱中症ガイドラインはどうなっているのでしょうか？うちの子供は小学校5年生で、来週は屋島集団宿泊学習が行われます。その日も現在と同様の異常な暑さであった場合、命に関わる危険性が出てくるため、親としては非常に心配です。そこで他県での熱中症事件を踏まえた上で、市側としてはどのような対策を考えているかお聞かせください。熱中症危険指数がでていても、野外活動は引き続き行う予定でしょうか？それとも危険指数をもとに、野外活動を中止させる方向でしょうか？また室内での代替プログラムを用意する予定でしょうか？今年の夏の猛暑で被害者がでないように、丸亀市から各学校に対し、早急に熱中症ガイドラインを決め、伝達してもらいたいです。今現在も暑さの中、活動している小学校などの校外学習もあるかと思っておりますので、早急をお願いしたいと思います。	市内学校における熱中症への対策につきましては、「学校における体育活動中の事故防止のための映像資料」(平成26年3月文科省)、「『体育活動における熱中症予防』調査研究報告書」(平成26年3月独立行政法人日本スポーツ振興センター)及び「熱中症環境保健マニュアル2018」(平成30年3月改訂環境省)などに基づいた対応を周知・徹底し、ガイドラインに代わるものとしております。ご心配されている来週の集団宿泊学習におきましても、同様の対応を徹底するように指導しております。また、熱中症危険指数につきましては、暑さ指数(WBGT)と解釈させていただきます。この指数が、ある基準より上か下かによって野外活動を中止するかどうかを判断することは、指数が基準以下になる場合であっても、野外活動の実施が適切ではないこともあることが想定されるため、当日の天候や児童の体調に応じて、適切な活動が行われるよう配慮するようになります。集団宿泊学習に引率する学校の職員全員が、複数の目で一人ひとりの児童の健康状態等に配慮して活動し、活動場所となる屋島集団宿泊学習の職員も同様であると認識しております。ご心配のとおり、熱中症は命に関わる危険性がありますので、学校と施設側が、活動について十分に協議を行い、適切な判断を下すこととなります。しかしながら、この時期にその場所でしか味わうことのできない貴重な体験もありますので、子どもたちの思い出に残る有意義な集団宿泊学習になりますよう、ご理解とご協力をお願いし、ご質問に対する回答とさせていただきます。	教育部	学校教育課	要望	心豊かな子どもが育つ	子どもの教育の充実	検討中

HPメール	女	40代	飯山北	集団宿泊学習の延期か中止をお願いします	教育	<p>先日は熱中症ガイドラインの県でメールさせていただきました。ガイドラインに関しては再度検討していただけるようで、実質的に子供の命を守ることにつながるガイドラインを期待しています。また今週末に活動が予定されている飯山北小学校の屋島集団宿泊学習の延期か中止をお願いしたいと思っております。すでに文部科学省やスポーツ庁からも野外活動などの自粛が通達されていますが、それは各自治体が熱中症対策において実質的な措置をとらないがために、連日搬送者がでているためであります。より実効性を確保できるガイドラインへの明記を要請、とあるのにもかかわらず、丸亀市は熱中症に関してガイドラインを作成しないということは、主催者側の都合を優先し、子どもたちの命・健康・安全を軽視するものであります。それは許されないと考えます。名古屋教育委員会も野外活動の中止を決定しています。丸亀市も小学生の野外活動の中止か延期をお願いします。また日本各地の様々な地域で野外活動などを中止する動きはでています。テレビでも連日のように「命を奪う暑さ」と報道しています。熱中症による搬送者も毎日多数います。そのような状況下で酷暑の屋島での野外活動は小さな子供の体にはあまりにもダメージが大きいと思います。親としては想定されるリスクがあまりに大きいため、とても子供を安心していかせることができません。子どもたちはもちろん宿泊学習をとても楽しみにしています。しかし子供の健康・安全を管理する側としては、子供が楽しみにする気持ちもわかりますが、何より命の危険がある場所にはいかせられないということです。どうか屋島集団宿泊学習の中止か延期をお願いします。</p>	<p>集団宿泊学習については、該当施設を県下多くの小中学校が利用することから、前年度のうちに予定が決められており、延期や中止をした場合には、代替日の設定が難しい実態があります。また、27日の出発に向けて、時間をかけて学校や子どもたちは準備してきているため、期日につきましては、予定通り実施したいと考えています。そこで、学校および施設側とも協議しました結果、暑さによる児童の身体的負担を考慮し、活動内容を大幅に見直すことといたしました。具体的な対応策につきましては、学校から保護者の皆様へ「屋島宿泊学習について」と題して、24日にメールで周知いたしました。現在活動をしている学校の状況や、施設における時間帯による気温や風量などの環境要因を総合的に判断したものとなっております。また、26日の事前登校日の際には「屋島集団宿泊学習の実施に向けて」のプリントが5年生全児童に対して配布される予定です。集団宿泊学習は、学校では味わうことのできない豊かな自然の中での体験を通して人間的に成長できる貴重な機会です。しかしご心配される熱中症への対策を優先させていただくため、野外での活動を屋内での活動に変更させていただく判断をいたしました。その上で引率する学校および施設側の職員全員が、複数の目で一人ひとりの児童の健康状態等に配慮して活動し、それに合わせた適切な対応が取れる体制での学習といたします。学校側・施設側ともに、熱中症の危険性を十分認識し、活動場所で計測する暑さ指数や当日の天候によっては更なる変更も視野に入れながら対応にあたりますので、子どもたちの思い出に残る有意義な集団宿泊学習になりますよう、ご理解とご協力をお願いしたいと思います。</p>	教育部	学校教育課	要望	心豊かな子どもが育つ	子どもの教育の充実	検討中
HPメール	男		市外	性文化		<p>地方自治体や国の行政機関で、青少年を性文化やそれに近いもの、また犯罪から守るために様々な試みがなされているのは理解しています。例えば、地方自治体で青少年保護育成条例を定めたり、フィルタリングの普及を図ったり、情報モラル教育をしたり、啓発活動をしたりなど、多くの試みがなされていると思います。ただそのような取り組みは、どうやって青少年に見せないようにするか、関わらないようにするかという取り組みが多いのではないかと思います。そのような取り組みももちろん重要なことですが、それよりもどうやって減らすかということの方がさらに重要なことだと思います。しかし現状において、どうやって減らすかということが表で積極的に議論され、その改善策が具体的に実施されているようには思えません。</p> <p>1、青少年を性文化やそれに近いものに触れさせないようにするための対策 2、青少年や女性の人権が侵害されるような直接的な被害を防止するための対策 3、性文化やそれに近いものを減らして、社会環境を健全化していくための対策</p> <p>など地方自治体と警察機関が連帯して、対策を取らなければならないと思います。</p>	<p>青少年を性文化やそれに近いものに触れさせないようにするための対策として、本市では市内20箇所に白ポストを設置しており、不要になった成人雑誌やDVDが少年の目に触れないよう白ポストの中に捨ててもらい、それを毎月1回収し、焼却処分しています。また、年4回発行の育成だより「かめっこ」という啓発紙において、定期的に児童・生徒に対してスマホの適正な利用を呼びかけており、今後も啓発を続けます。</p> <p>また、青少年や女性の人権が侵害されるような直接的な被害を防止するための対策としては、青少年や女性に対する人権侵害を防止するためには、青少年や女性に関する人権と、その人権を尊重することについて正しく理解することが重要です。そのために、人権教育・啓発の果たす役割は極めて大きいと考え、人権課においては、学校や地域、企業などと連携しながら人権教育・啓発を積極的に進めています。ただ、その進め方については、インターネットが発達した今の時代に対応したものとなるよう、また、従来の方法や内容を見直しながら、より効果的なものにする必要があると考えています。</p>	教育部	学校教育課	要望	心豊かな子どもが育つ	子どもの教育の充実	説明

HPメール	男	70代	岡田	市立岡田小学校の安全安心確保の裏門整備について	教育	岡田小学校東（裏）出入り口の整備についてのお願いです。その件につき、今年度予算でフェンスや門扉が設置整備されると聞いております。同小学校運動場南側の幼稚園跡地は雑草ボウボウ状態から小学校らしく整地され喜んでおりますが、他方、小学校の安全安心確保の観点から考えれば、フェンスの設置の方が優先されるべきではなかったかと疑問を感じております。それはさて置き、是非とも予定通り、今年度中の東（裏）出入り口の整備設置をお願いする次第です。明日できる仕事は今日するな、などと言わず、即取り掛かって下さい。遅らせた理由があればご返答して下さい。	回答は不要ということなので、参考意見として教育部総務課に回送しました。予定通り今年度中に実施するため、回答はしませんでした。	教育部	(教)総務課	要望	心豊かな子どもが育つ	子どもの教育の充実	実施・改善予定
HPメール	男	70代	岡田	市立岡田小学校の安全安心確保の裏門整備について2	教育	みだしの件ですが、今年度中の予算執行であれば、既にその業者、工期が決定しているものと拝察します。ぜひ、その業者、工期を教えてください。それがためなら、やるかやらないかだけでも教えてください。もしも、今年度中のことにならなければ、行政の怠惰と綾歌町岡田地区の軽視を某地方紙に投書します。元職柄、旧知記者の友人が数人おりますから、必ず掲載されますよ。宜しく願い申し上げます。	平素より本市の教育行政にご協力いただき、ありがとうございます。岡田小学校の校庭南東面の一部については、民家との境界を区切るフェンスが無く、安全対策が不十分でありましたことから、今年度中のフェンス及び門扉設置工事を行う予定です。工期につきましては、平成30年12月10日より平成31年2月末までの完成を予定しておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。 (回答後、感謝のメールが届きました。) お忙しい折、ご回答ありがとうございました。年度内の工事予定了解致しました。安心しました。感謝申し上げます。	教育部	(教)総務課	要望	心豊かな子どもが育つ	子どもの教育の充実	実施・改善済み
市民と市長の談話室	女	40代		養護学校への入学	教育	小学校6年の息子がいる。息子は軽度の発達障害があり、現在は小学校支援学級に通学している。中学校に入学するにあたり、養護学校を希望していたが、入学が許可されなかった。知能指数が判断値より高く、適応障害や不登校といった理由では、養護学校の対象にはならないということだった。公立学校では、現在も指導が厳しく、公立の中学校に入学し、それが継続されることを心配している。学校は、その時の状態に応じて1年ごとに、審査をやり直すということだった。	教育委員会の基準によって判断されたことを、市長や教育長が覆すことは難しい。意見があったことを教育委員会に伝えておく。適応障害の子どもは、近年増加しており、子どもの発達に応じた教育がなされることが必要だと感じる。そのような子どもたちが安心して通えるような公立学校の受け皿になる場所を作っていきたい。教育委員会学校教育課長に情報提供し、入学後の生徒の様子に配慮してもらおう。	教育部	学校教育課	要望	心豊かな子どもが育つ	子どもの教育の充実	実施困難

HPメール	男		市外	外国人児童生徒の受入れ	教育	初めて、問い合わせをします。外国人児童・生徒に関する受入制度について、お伺いします。以下のご回答、宜しく願い致します。香川県に在住の日本人(男性)が、中国人(女性)との結婚を進めるにあたり、中国 小学生(1年生子女)も訪日させる場合、丸亀市にて受け入れが可能な小学校はありますか？小学生(1年生子女)は、日本語を全く話す事が出来ません。先ず、この受け入れ先の有無及び受け入れ先を知る事が優先すると考えています。また、受け入れ先がある場合、受け入れへの必須条件、もし県内に受け入れ先が無い場合には、近県での受け入れ情報も教えて頂けると幸いです。	義務教育課程の児童につきましては、国籍等にかかわらず、住所地に基づく校区の学校へ就学することが原則となっております。また、本市内の小学校における現状についてですが、市立城乾小学校には日本語のサポートを受けながら学習を進めて行く「こくさい教室」、日本語の基礎を学ぶ「にほんご教室」があり、それらの利用を希望して城乾小学校校区への転居等をお考えになれる保護者もいらっしゃいます。お住まいになる場所や転入時期によって受け入れ手続きの方法等にも違いがあり、メールのみではお伝えしづらい内容もございますので、ご都合のよい時間帯に、一度お電話をいただけませんか。お手数をお掛け致しますが、よろしくお願い申し上げます。	教育部	学校教育課	質問	心豊かな子どもが育つ	子どもの教育の充実	説明
HPメール	男		岡田	岡田小学校の安全安心確保の東南側裏門整備について3	公共施設	見出しの件について、先日無理を申しまして、その業者が(株)池田工務店、工期がH30・12・10～H31・2月末日まで、とお知らせいただきました。未だに工事は始まっていません。業者に尋ねたところ、確かに工事は予定しているとのことでした。行政におかれましては、見積もりどおりの工事が行われ、見積もりどおりのフェンスが設置されたかを十分に監視願います。工期をより長く設定することによって、工費見積もり額を不正に吊り上げているのではないですか。4月から3人目の孫が入学しますから要らぬお世話とは思いますが毎日小学校を往復監視しています。最後にもう一言苦言を申し上げます。小学校の安全安心を行政はいかにお考えですか。何故、年度の初めから、てきぱきと予算執行をしないのですか。何かあったら行政は責任をとれるのですか。回答は望みませんが、年度末に道路工事が頻発するのと同じですか。もし工事が年度末にせざるを得ない理由があったのなら教えて下さい。該当地には銀杏などの植え込みが多数生えています。学校の財産として登録されていると思います。長い間、小学校を見守ってきた木々ですから、絶対に伐採廃棄処分はやめてくださいよ。そのまま生かすか、他地への植え替えをお願いします。	工期内で工事完了予定です。	教育部	(教)総務課	要望	心豊かな子どもが育つ	子どもの教育の充実	実施・改善予定
市民と市長の談話室	女	30代	城乾	アレルギー対応給食など	教育	学校給食のアレルギー対応マニュアルを改正していただき、マニュアルに沿って対応してくれている。コンタミネーション(微量混入)の危険があるかも、ということであったが、今のところ大丈夫です。マニュアル改正の際に説明会があり、納得できない保護者の方もいた。私はできないものはしょうがないと思うが、やはりなんとかしてやろうという熱意がほしいと思う。先生方には熱意が見られない。学校対抗のバレーボール大会のときにも、子どもたちにドーナツを配り、アレルギーのあるうちの子にはおかしをいただいたのだが、それがしっけていた。家で残っていたものを持ってきたのではないかと感じてしまう。丸亀に来る前には八王子市にいたが、そこの中野幼稚園では毎日子どもの様子を知らせてくれる手紙をくれていた。子どもの自立を重んじる教育方針で、学期ごとに保護者の熱意のこもった作文集を作成していた。また私はソフトバレーをしているが、丸亀市はスポーツへの取り組みが遅れていると思う。体育施設利用料も大会参加費も高いので、他の市町の体育館を利用したり、大会に出場したりしている。校庭開放での体育館の使用もトラブルがあり利用していない。	アレルギー対応については、市でもできることなのにしらないということはないが、やはりできないことはある。これは市だけの問題ではなく、議会も含めて有権者全体の意見を聞かなければいけない。香川県の教育は、個を重視するよりも集団の中の生活を重んじるようなところがあるように感じることもある。先生にもいろいろなことに気付いてもらいたいと思っている。	教育部	学校給食センター	その他	心豊かな子どもが育つ	子どもの教育の充実	参考意見として供覧

HPメール	女	土器	丸亀市の学校給食について	教育	<p>いつも子どもたちにおいしい給食を提供していただき、ありがとうございます。現在丸亀市では火曜日、木曜日の週2回パンが出されています。私は学校給食の主食はもっとご飯を増やすべきだと思います。5年生の娘が家庭科の時間に朝食に何を食べてきたかと聞かれ、朝にご飯を食べた子は娘を含め5人ほどだったそうです。クラスに36、7人いて、その程度なのです。他大半はパン、食べてない子が1人、2人です。私はびっくりしました。香川県は将来の生活習慣病予防を目的に全県の小学4年生を対象に実施している血液検査を2019年度から新たに中学1年生向けの検査費用を助成する方針だそうですね。小学4年生の血液検査の継続フォローの意味なのでしょうが、脂質異常や脂肪肝は増えております。野菜の摂取等呼びかけるだけでなく、給食メニューの改善を望みます。パンはやはり油が多く、外国産小麦の使用で農薬の心配、添加物、砂糖の使用も懸念されます。また、副食は脂質の多い洋食メニューになりがちです。それをご飯食にすることで体への負担が減るはずですが、国としても和食を促進しているわりには洋食メニューが多いように思います。バラエティーに富んだメニューよりも本当に子どもたちに食べてほしい、次世代に継承してほしいメニューを学校給食では提供していただきたいです。それが各家庭へのメッセージにもなり、市民の意識の改善、健康につながると思います。私たち子育て世代もその上の世代も、学校給食といえば今よりもパン食が多かったです。日常的にパン食、洋食が当たり前になり、香川県の大人の生活習慣病も課題になっており心配です。全国的にも和食を主とした、完全米飯給食をしている学校は増えております。高知県南国市の取り組みも良い例だと思います。香川県でも丸亀市から始められないでしょうか？いきなりは現実的に難しいかもしれませんが、まずはパン食を週1回にするなどの改善を切に願います。ご検討のほど、よろしく願いいたします。</p>	<p>学校給食は、心身ともに成長過程にある子どもたちが望ましい食習慣を形成し、豊かな心の育成につなげていく上で、大変重要な役割を果たしており、いろいろな食品を適切に組み合わせ、栄養バランスのとれたメニューにしています。その中で、地元の食材や旬の食材を活用したり、日本各地の郷土料理や伝統行事にちなんだ料理を取り入れたりするなど、和食を推奨しながら、子どもたちに好まれる献立だけを提供するのではなく、日本の四季や食文化の大切さを学べ、受け継いでいただきたい献立についてもできる限り提供するようにしております。</p> <p>学校給食実施基準では、給食の食品構成は、多様な食品を適切に組み合わせ、子どもたちがいろいろな栄養素をバランス良く摂取し、さまざまな食に触れることができるように、例えば穀類については、米だけでなく、パンやうどん、中華麺などを組み合わせることとなっています。また、パンの日でも、栄養素が偏らないように、主菜や副菜などのパン以外のメニューを多様な食材や調理方法などにより工夫し、パンにも合うように、食べやすい献立を立てており、パンの原材料やその配合比率についても、給食用パンということで、乳化剤やイーストフードなどの添加物は含まれていません。</p> <p>こういった状況のもと、現在週3回をご飯、週2回をパンの日としておりますが、ご質問のパンの回数を減らしてご飯の回数を増やすことについては、学校給食センター運営委員会や栄養教諭だけでなく、香川県や香川県学校給食会など関係者の意見も聞きながら、より良い方向性を検討していきたいと考えております。</p> <p>今後とも貴重なご意見をよろしく願いいたします。</p>	教育部	学校給食センター	要望	心豊かな子どもが育つ	子どもの教育の充実	検討中
-------	---	----	--------------	----	---	--	-----	----------	----	------------	-----------	-----